

特定場面、特定時間帯だけの観察だけでは

知り合いの親子が遊びにきた。3才前の子どもは、我が家の玩具箱をひっくり返してあれこれ遊んだり、我が家を探検しては母親に報告と、ご満悦のよう！

母親の話を聞いて驚いた。先の地域での検診時、保健師から「自閉症かも知れないから、専門機関で観てもらおうように」と云われ、その夜は父母とも悲嘆にくれたとか。「なぜ、そう言われたの？」と聞くと、検診中、何とお気に入りの電車を一度も放さなかったようで、「一つのものに拘りをもってるから」だとか。

おい、おい、それだけで自閉症と疑うなよ！保健師のアポイントした専門機関で、さすがに自閉症とは診断されなかったようだが、「拘りをもつのは、親子べったりだからで、なるべく一人遊びさせるように！」と云われたとか。おい、おい、まだ2才児だよ！幼児は、ダイナミックに、かつ繊細に成長していくものだろう？

どうなってるの？今の行政の、専門機関の専門家と云われる連中の子どもの見方は……。

初めて出会った幼児を、そんな短時間で、しかもある特定の場所での行動を観ただけで、自分の見解がどれだけ親子に影響を与えるかが、解って話しているのかよ！障害児を自分勝手に作るなよ！「貴方達こそ、障害に拘る自閉症(?)じゃないの？」と云ってやりたい！

この話を聞いて、全く呆れて、空いた口が閉まらない。

(2003年03月21日記)